

1 がっひかりごう

令和2年1月1日 輝保育園

あけましておめでとうございます。

新しい年に何か楽しいことが起こりそうな予感と期待で、胸が膨らみます。今年も子ども達にとって、よく遊び、よく学ぶ、充実した1年となりますように、子ども達の健やかな成長を見守りたいと思います。本年もよろしくお願いいたします。

【マラソン大会】

1月27日(月)にマラソン大会を予定しています。

子ども達は、水辺公園を走り、日々頑張っています。

どうぞ、ご家庭でも励ましの言葉をかけてあげてください。

子ども達が元気に参加できるよう、体調管理もよろしくお願いいたします。

★今年はずみ年★

干支は、神様が動物たちに「1月1日に集まった順にごほうびをあげよう」と、声掛けして集まった順序だそうです。

ねずみは牛の背に乗って向かい、到着したところでピョンと背中から降り、ちゃっかり一番になりました。

身近なはずの猫がいないのは、ねずみが「神様のところに集まるのは1月2日だよ」と嘘をついたから。

猫がねずみをおいかけようになったのはそのときからというお話もあります。

= 1月の行事予定 =

- 4日(土) 保育始め
- 9日(木) 避難訓練
- 23日(木) 身体測定
- 24日(金) お誕生会
- 27日(月) マラソン大会
- 31日(金) 節分



= ナース・レポート =

【鼻呼吸の大切さを知ろう！
～ あいうべ体操に挑戦！～】

口がポカンと開いている子が時々見られます。

こうしたお子さんは、口呼吸になっているかもしれません。

口呼吸は口の中が乾いて病気にかかりやすくなります。

これは、口呼吸で唾液が減り、歯の汚れを洗い流したり、細菌をやっつけたり、消化を助けたりする唾液の働きが十分に機能できなくなることが関係していると言われています。

鼻呼吸をすることで口の乾燥を防ぎ、唾液の働きも十分に機能させることができます。

「あいうべ体操」は、みらいクリニック(福岡県)の今井一彰院長が考案した、口の周りの筋肉を鍛えることで口呼吸を鼻呼吸にし、さまざまな病気の改善に役立つ体操です。

道具がいらず、どこでも簡単にできることが特徴です。

「あいうべ～」を1セットとし、1日30回を目標に毎日続けましょう。

これからますます寒くなります。

今年の冬は「あいうべ体操」で健康に過ごしましょう。

《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認して下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

☆☆ 読書活動 ☆☆

家庭における読書のすすめ

1. 読み聞かせ等、本を媒介とした家族の触れ合いの時間をもちましょう。

読み聞かせは、子どもたちがお話の楽しさを感じるひとつの方法です。

大きくなって文字を読むことができるようになってからも、子どもたちは大人から読んでもらうことが大好きです。

テレビやゲームといった映像メディアを消して、双方向性のある読み聞かせを家族で楽しんでみませんか？

子どもへの読み聞かせは、家族のコミュニケーションや絆を深める機会ともなります。

食事の後、お風呂上がり、寝る前など、負担無く気軽にできる時間をさがしてみましょう。

2. 大人が本に親しみましょう。

大人が本を良く読む家庭では、子どもも自然と本に親しむようになります。

家庭の中で、「特別」にはなく、「日常的」に読書活動を行うためには、まず、保護者が本に対して、興味・関心を持ち、本を読むことが有効です。

大人が本に親しむ時間を作り出し、家庭の中で本を読むことの楽しさを子どもに伝えましょう。



「教育力向上福岡県民運動
ホームページ」より抜粋

こどもよす

たんぽぽぐみ

0才児



今年もよろしくお願いいたします。外で遊ぶ時には靴を履くという習慣が身についてきました。靴箱の場所も覚え、自分の靴箱の前に行く自分の靴を探し手に取ります。「あったー」と嬉しそうに保育士に見せてくれ、その後、自分の靴をしっかりと持ってテラスに座ります。まだ、自分で履くことは難しいので保育士に「履かせてー」と靴を上へあげたり、トントンと肩を叩いたりして知らせてくれます。靴を履くと、今度はマジックテープを止めようと指先を使ってやってみます。靴を履き終わると「よーし」というかのように立ち上がり、大好きなお外遊びに向かいます。送迎のときに、お忙しいとは思いますが、子どもたちが覚え始めた靴の脱ぎ履きを見守って頂くと、興味を示しているこの時期にしっかり身に付きます。

たんぽぽぐみ

1才児



12月は、「サンタクロース」、「あわてんぼうのサンタクロース」などの歌を沢山歌いました。「リンリンリン」、「ドンドン」、「チャチャチャ」などの部分では、楽器を鳴らす手振りをしてみんなで楽しみました。クリスマスツリー作りは、皆、興味津々でした。カップに花紙を入れる時、小さく丸めて入れる子、ふわっと入れる子、入れたかと思うとまた出してしまう子と様々です。シールを貼る時も、沢山貼る子、ちょっと貼って満足する子、まだ貼りたい子がいます。キラキラモールも自分の好きな色を使いました。それぞれの個性が光る作品が出来、嬉しそうなお子たちでした。今月も簡単な制作を楽しみたいと考えています。年末年始は、ご家族で出掛けられることも多いと思います。疲れが残ったりしないように気をつけてお過ごしください。

すみれぐみ

2才児



秋にみんなで植えたジャガイモを、先日収穫しました。芽が出て、どんどん大きくなる葉を見て、「早く食べたいね」と楽しみにしていました。前回よりも大きく育ったジャガイモにみんな大喜びでした。家に持ち帰り、色々な料理を楽しんでくれたことを教えてくれました。貴重な経験をみんなと共有できたことを嬉しく思います。友だちとの関わりも増え、ごっこ遊び、見立て遊びも一緒に楽しむ姿が見られるようになりました。日常生活の中で経験したことを基に、言葉のやり取りを楽しんでいます。同じイメージの世界を楽しむ姿があれば、イメージの違いから喧嘩になることもあります。保育士が仲立ちとなり、それぞれの思いを代弁することで、友だちの存在や思いに気づき、一緒に遊ぶ楽しさを感じて欲しいと思います。

ちゅうりっぷぐみ

3才児



「お箸の練習をしてきたよ！」とお家での頑張りを報告してくれる姿が増えてきました。「給食もお箸でたべようか！」と園でも挑戦しています。しかし、いざ、食べ始めると苦戦する姿も。その姿に、周りのこども達が「こうだよ」と手本を見せ、「お兄ちゃん指はここだよ」と指の位置を教えてくれるようになりました。一方、間違った癖がつき始めている姿も見受けられます。癖をとるのに1年以上かかることもある為、完全に癖がついてしまう前に早い段階で修正することが必要です。指導方法に関心のある方はお声掛けください。園で実践している指導方法や確認のポイントなどの情報がお役に立てれば嬉しいです。今年も沢山のご協力ありがとうございました。新年もよく遊びよく学ぶ充実した年でありませう、子ども達の健やかな成長を願っています。

ばらぐみ

4才児



新年も元気な姿が見られることを楽しみにしています。最近では、縄跳びに挑戦する子が増えています。手の動きと、ジャンプするタイミングが合わず苦戦していた子も、繰り返し練習を重ねる内にコツをつかんでいる姿が見られます。「昨日より今日の返が何回も多く跳べた」と数が増えるたび、悔しそうな表情から嬉しそうな表情へ、達成感を感じながら練習を積み重ねています。何度も跳べるようになると、「先生見て」と嬉しそうに話してくれます。友達や保育者と喜びを共有することで、「跳べないからしない」ではなく、「跳べるようになりたいからしよう」という前向きな気持ちが出ています。時には、諦めてしまふときもありますが、教えてもらったり励まし合ったりすることで葛藤や困難を乗り越えられる力を大切に育んでいきます。

ひまわりぐみ

5才児



冬を元気に過ごすため、薄着を心がけ、マラソンに取り組んでいます。10分間、自分のペースで走り続け、強い体を作り、強い心をもつことを目標にしています。初めはすぐに歩こうとする姿も見られましたが、頑張る友だちに刺激を受け、最後まで走ろうと頑張っています。「暑くなった」と寒くても体を動かせば体が温まることを実感し、最後まで走りきる達成感を味わっています。マラソン大会では順位のことだけでなく、きつても自分に負けずに頑張りたいと願っています。また、発表会に向けてリズム遊びや劇遊びをしています。音楽を合わせて楽器を鳴らしたり体を動かしたりと楽しみながら表現活動をしています。自分たちで想像を膨らませながらセリフを考えたり、小道具を作ったりして子ども達が主体的に活動する楽しさや充実感を味わえるよう取り組んでいきます。